

第10回奥州市議会・平泉町議会・ 一関市議会議員研修会

奥州市議会、平泉町議会及び一関市議会の議員研修会が12月22日、平泉町役場を会場に行われました。当日は、平泉文化遺産センター館長の千葉信胤氏を講師に迎え「胆沢・磐井地方の風土と菅江真澄のまなざしから」と題して講演していただきました。

胆沢・江刺・磐井地方の歴史はほぼ同一であり、縄文時代までさかのぼることができること。現在の地域（コミュニティ）は、江戸時代に形作られたものであること。当時の農業生産力の高さ、その中でも平泉・磐井地方は麻の栽培が盛んで、江刺地方からの出稼ぎもあったことなど、この地方の歴史を振り返る内容のほか、この地方からは多くの先人が輩出されていることなどが語られ、地域の文化、先人を見直すことで出てくる発見や気づきを住民同士が情報共有することが必要なだけでなく、その体制づくりも必要であるとの話でした。



講演する千葉平泉文化遺産センター館長

行政視察報告

議会運営委員会

＊視察日：平成29年10月4日～6日
＊視察先：大阪府八尾市

大阪府泉佐野市
兵庫県西宮市

予算決算常任委員会の設置、大規模自然災害発生時の対応要領の制定について
【大阪府八尾市】

平成26年に予算決算常任委員会を新たな常任委員会として設置し、予算審査と決算審査を同じ分科会で行っていました。これは大阪府内で最初の取組みとのこと。大規模自然災害発生時の対応要領の制定は、東日本大震災を発端とし平成24年に特別委員会を設置。2年にわたり調査・検討を行い、「八尾市議会災害対策会議」を常設の会議体として会議規則に位置付けました。常設の災害対策会議を設置するのは、近畿では初めての取組みとのこと。

議会による行政評価について

【大阪府泉佐野市】

議会による行政評価を平成22年か



泉佐野市議会での視察模様

政務活動費のインターネット公開
常任委員会の運営ガイドラインについて
【兵庫県西宮市】

平成22年度分から政務活動費の収支報告書を、平成27年度分からは領収書等証拠書類についてもホームページで公開を始めたとのこと。公開に先立ち関係規程を整備し、また公開に当たってのサーバー容量や個人情報情報の秘匿処理などの課題検討の後、公開に至ったとのことでした。また、常任委員会運営ガイドラインでは、常任委員会の運営、所管事務懇談会、委員会事前調整会、施策研究テーマ、視察の5項目を盛り込み、常任委員会の活性化、視察の見直しなどを図っていました。

FM放送による 議会情報番組の終了のお知らせ

平成30年3月に奥州市議会議員の改選期を迎え、現行の議会広報編集委員会の体制が変更となることに伴い、同年2月から当分の間、「電波に乗せて！奥州市議会」の放送を終了いたします。

今後、新体制においてこれまでの取組内容を検証しながら、改めて番組を再開したいと考えていますので、ご理解のほどよろしくお願いします。

なお、これまでの放送内容は奥州市議会のホームページからオンデマンドで聴くことができます。